科目名	社会調査法　　Social Research Method						
科目担当者	本村 信一　　MOTOMURA Shinichi						
単位数	2	配当年次	3年	授業形態	講義／実習	開講学期	前期
履修学部・学科［区分] 他学部他学科履修	経営学部・経営学科［専門教育科目　専門科目］ 他学部他学科履修〇					ディプロマポリシーとの関連	(3)(4)
授業の概要	社会に関する様々なデータを実証的に集めようとするのが社会調査である。本科目では、社会調査の目的を理解し、質的調査や量的調査といった社会調査の基本を学ぶ。具体的には、質的調査と量的調査の違いや各々の特性を理解し、実践的な調査の方法や分析の実例に至るまでを扱う内容となっている。 また、方法論のみならず、社会調査のあり方や問題点について考える場を設け、社会調査における倫理の重要性についても学ぶ計画である。						
授業の到達目標	① 社会調査とは何かを理解し、意味を説明できる。 ② 質的調査についてその特性を理解し、質的調査の方法論を説明できる。 ③ 量的調査についてその特性を理解し、質的調査との違いや基本用語を説明できる。 ④ インタビュー調査や調査票の作成法を理解し、簡易な調査や分析を行うことができる。 ⑤ 社会調査における倫理の重要性について理解し、倫理規程が認識できる。						

授業計画・内容		
	1	ガイダンス
	2	社会調査とは何か
	3	質的調査とは何か
	4	参与観察と観察の方法
	5	インタビュー調査の進め方
	6	質的調査の分析
	7	質的調査の研究例
	8	量的調査とは何か
	9	調査票の作成とサンプリング
	10	調査票の分析
	11	二次元分析とその実践例
	12	量的調査の研究例
	13	社会調査の展開
	14	調査倫理
	15	まとめ

授業外学修 (事前学修)	次回の授業範囲を予習し、概要等について理解しておくこと。（毎週 2 時間程度）		
授業外学修 (事後学修)	毎時の授業で学習した専門用語等について、復習し理解すること。（毎週 2 時間程度）		
成績評価方法・評価比率・到達目標との対応	成績評価方法	評価比率	到達目標との対応
	定期試験 ミニテスト（授業終了前に毎回課す） レポート	60% 20% 20%	①②③④⑤ ①②③④⑤ ①②③④⑤
成績評価基準	秀：（評点 90 点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：（評点 80 点～89 点）到達目標を高い水準で達成している場合 良：（評点 70 点～79 点）到達目標を一定の水準で達成している場合 可：（評点 60 点～69 点）到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：（評点 60 点未満）到達目標に達していない場合		
教科書	三井さよほか『はじめての社会調査』（世界思想社）		
参考文献			
その他			